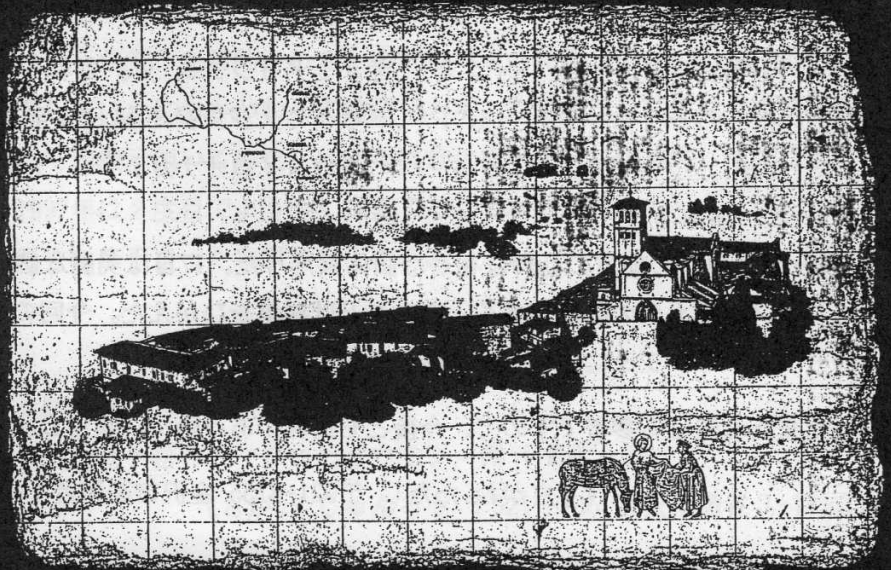
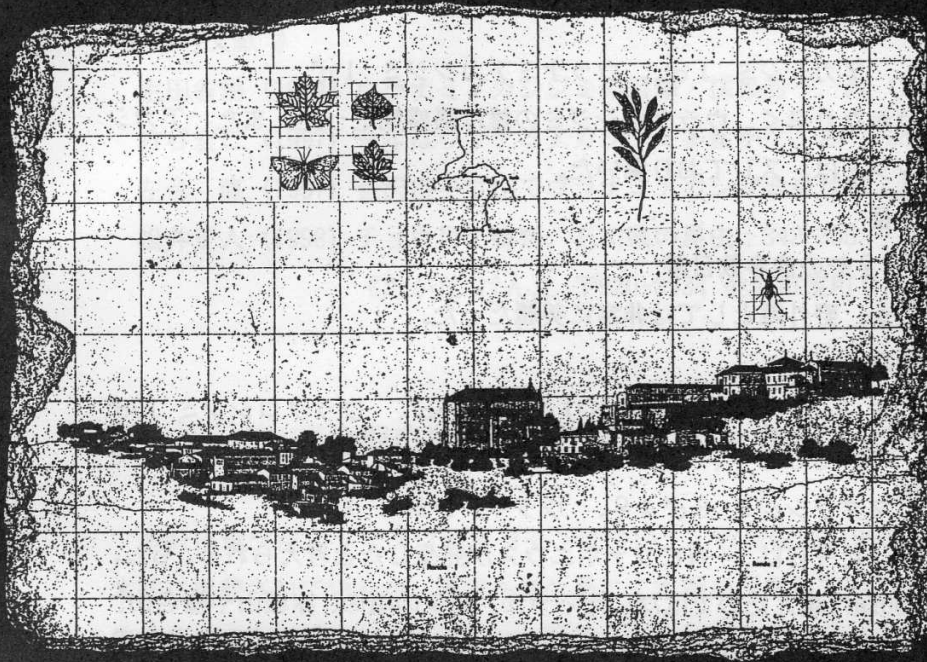


# 翔

百万石蝶談会  
August

No. 133  
1998



## 金沢市倉ヶ岳ゼフィルス情報

笹川 忠志

東京から転居して1年4ヶ月ほど経過しました。関東、特に東京の人間として金沢での生活は種々大変な面もありますが、都会の喧噪とは違う意味で良いことも多く、アタフタしているうちに1年以上も時間が経過してしまいました。

さて、余り時間的余裕が無いにもかかわらず「蝶の観察・採集・遠征」はチョコチョコとやっております。そんな中で1998年のゼフィルスについて、少しではありますが報告します。

### ■ 5月31日 金沢市倉ヶ岳

ウラクロシジミ 12♂、アカシジミ 1♂、ウラナミアカシジミ 1♂

ゼフィルスの発生はかなり早く、ウラクロシジミの雄は最盛期だった。また、アカシジミ、ウラナミアカシジミは、スレており驚いた。

### ■ 6月4日 金沢市倉ヶ岳

ウラクロシジミ 9♂8♀その他多数目撃

雌は少々スレ気味だが、野外雌としては非常に美麗だった。

### ■ 6月17日 金沢市倉ヶ岳

ジョウザンミドリシジミ 54♂1♀、オオミドリシジミ 48♂、ウラクロシジミ 18♂1♀、ウラミスジシジミ 3♂3♀、ウスイロオナガシジミ 1♂、ミズイロオナガシジミ 3頭、ウラゴマダラシジミ 3♂4♀、ウラキンシジミ 1♂

久しぶりに好天となった今日は、一斉にファボニウスが発生したと考えられる。もし、滅茶苦茶採集したら500頭は越えたのではないだろうか。幼少の頃の、赤城山や榛名山、那須連邦の記憶が蘇った。なお、この日確認したクリソゼフィルスは、メスアカミドリシジミ 1♂、アイノミドリシジミ 2頭目撃程度であったが、クリソの発生はどうなっているのだろうか。

### ■ 6月21日 金沢市倉ヶ岳

ジョウザンミドリシジミ 18♂2♀、オオミドリシジミ 9♂2♀、アイノミドリシジミ 1♂、ウラクロシジミ 1♂1♀、ウラミスジシジミ 4♂4♀、ウラナミアカシジミ 1♂、ウラゴマダラシジミ 1♀、ウスイロオナガシジミ 1♂、ミズイロオナガシジミ 多数

ファボニウスの朝方の乱舞は相当な個体数だった。17日は美麗な個体が多かったが、今日はスレ、カケの個体が多く、ほとんどは採集をひかえた。今回の採集のうち、ジョウザンミドリシジミについては9歳の息子が採集したもの。

まだまだ北陸は新参者ですので、今後とも情報がある時をご報告します。

《ささがわ ただし 〒921-8155 金沢市高尾台1-64 パトリア202》

## 金沢市キゴ山におけるウラナミアカシジミの採集例

高田 兼 太

筆者は金沢市キゴ山において、ウラナミアカシジミを採集したので報告する。

1998年6月16日 金沢市キゴ山 1頭採集 高田兼太

筆者は現在、金沢市の角間、キゴ山、医王山において、訪花性昆虫相を調査しており、本種はキゴ山での調査中にクリの花のスイーピングにより得たものである。

### 《 参考文献 》

- 生田省悟 (1994) ウラナミアカシジミの目撃・採集若干. 翔 (110) : 1.  
竹谷宏二 (1997) 今年はウラナミアカシジミ多産か?. 翔 (128) : 1.  
左合 直 (1997) 金沢市キゴ山でウラナミアカシジミを目撃、撮影. 翔 (128) : 2.  
松井正人 (1998) チョウ目: 蝶類. 石川県の昆虫 : 342-365.  
《たかだ けんた 〒920-0934 金沢市宝町6-26 二井マンション》

## 金沢市倉ヶ岳のツマグロヒョウモン追加記録

嵯峨井 淳 郎

金沢市倉ヶ岳のツマグロヒョウモンについて、牧原悟郎(1995, 1997)により記録報告が本誌に掲載されているが、筆者も倉ヶ岳にて本種を採集しているので、追加記録として報告する。

1997年8月1日 鶴来町倉ヶ岳無線中継所周辺 1♂採集 嵯峨井淳郎

以前からツマグロヒョウモンを目的として、金沢市周辺の見晴しの良い山頂付近を夏から秋口にかけて精査していたにもかかわらず確認できず、牧原悟郎氏に電話で観察状況、環境、天候等について御教示頂いていた。1996年は倉ヶ岳へ5~6回挑戦したが目撃すらできなかったが、1997年は2度目でようやく採集することができた。

いろいろと御教示をして下さった牧原悟郎氏に感謝したい。

### 《 参考文献 》

- 牧原悟郎(1995)北陸の蝶2題. 翔 (116) : 9.  
牧原悟郎(1997)金沢市倉ヶ岳のツマグロヒョウモン. 翔 (125) : 3.  
《さがい じゅんろう 〒921-8145 金沢市額谷3-18-2》

## 石川県のハルゼミ

松井正人

石川県のセミの記録は少なく、ハルゼミの記録も例外ではなかった。このことを前号（松井，1998）で紹介し、セミは鳴き声で簡単に記録できると付け加えたところ、各地から鳴き声の記録をいただいた。ちょうどハルゼミの時節だったので、ハルゼミの記録が集まった。

ハルゼミに関する県内の分布のまとめは太田芳美（1978）が知られているが、ここでの分布は門前町猿山付近、富来町福浦付近、金沢市向山付近、金沢市野田山付近、根上町海岸付近、加賀市橋立付近と記されている。最近ではこれより広く、ハルゼミは県内各地に分布していると思われていたが、まとまった報告はなされていなかった。

1998年は、環境庁の分布調査の最後の年でもあり、各地でハルゼミの調査を行っているので、いただいた記録を交えて報告する。

報告に先立ち、記録を寄せられた皆さんに心からお礼申し上げる。

ハルゼミの鳴き声は独特で、声の記録はしごく簡単だった。しかし、天気が良くないと鳴かず、薄曇りになるだけでとたんに鳴かなくなってしまい、居ないのか鳴かないだけなのかかわからず、調査できなくなる事が何度もあり、調査の効率は悪かった。

メッシュ図は、現段階で分布が確認できた地区を示し、分布の空白地はほとんど未調査の地区となっている。これによるとハルゼミは県内各地に広く分布している事がわかる。また、加賀市や小松市の低山には多く、それぞれ山全体から鳴き声が聞こえ、何頭が鳴いているのか検討がつかない状態なのに比べ、能登地方には少なく、あつちに1頭、こちらに1頭と鳴いている頭数が数えられる状態だった。

## 参考文献

1998年 5月 13日	珠洲市若山中田	声	八島武志
1998年 5月 19日	珠洲市正院平床	声	八島武志
1998年 5月 23日	珠洲市宝立山山頂	声	松井正人
1998年 5月 23日	輪島市三井坂田	声	松井正人
1998年 5月 23日	輪島市町野阿別当	声	松井正人
1998年 5月 14日	輪島市町野吉ヶ町	声	八島武志
1998年 5月 23日	能都町太田原	声	松井正人
1998年 5月 23日	穴水町根木	声	松井正人
1998年 5月 23日	穴水町志ヶ浦	声	松井正人
1998年 5月 23日	穴水町鹿島	声	松井正人
1998年 5月 23日	穴水町曾山石坪	声	松井正人
1998年 5月 23日	穴水町曾福	声	松井正人
1998年 5月 23日	穴水町由比ヶ丘公園	声	松井正人
1998年 5月 5日	門前町猿山	声	松井正人
1998年 5月 5日	門前町皆月	声	松井正人
1998年 5月 5日	門前町池田	声	松井正人
1998年 5月 5日	門前町北川	声	松井正人

## 参考文献

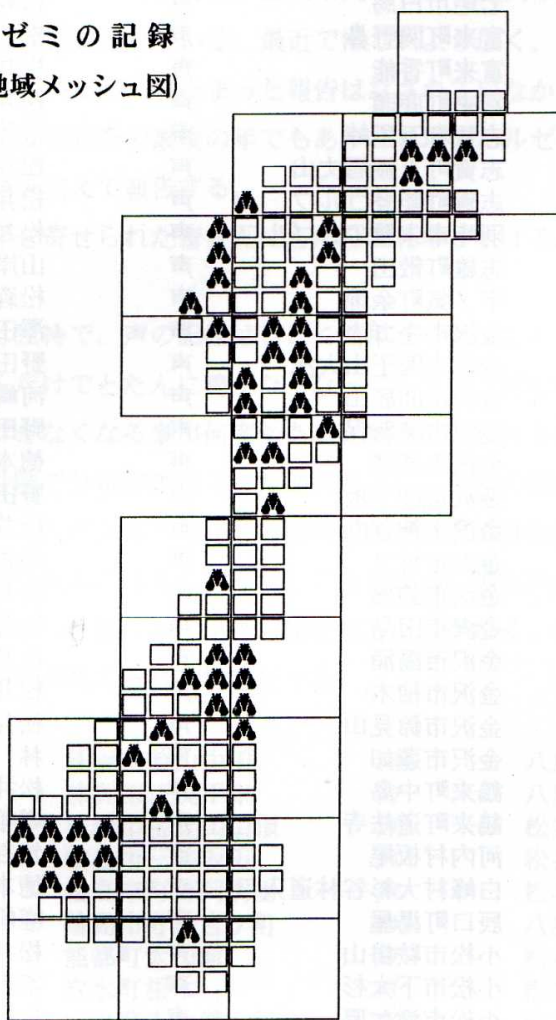
1998年 5月 5日	門前町矢徳	声	松井正人
1998年 5月 16日	中島町横見	声	松井正人
1998年 5月 23日	中島町横田	声	松井正人
1998年 5月 16日	中島町瀬嵐	声	松井正人
1998年 5月 23日	中島町田岸	声	松井正人
1998年 5月 16日	中島町文原	声	松井正人
1998年 5月 16日	田鶴浜町赤蔵神社	声	松井正人
1998年 5月 16日	田鶴浜町北側	声	松井正人
1998年 5月 2日	鹿島町石動山頂上	声	松森治彦
1998年 5月 8日	七尾市旭	声	松森治彦
1997年 5月 13日	七尾市白馬	声	松森治彦
1998年 5月 5日	富来町関野鼻	声	松井正人
1998年 5月 5日	富来町香能	声	松井正人
1998年 5月 5日	富来町鹿頭	声	松井正人
1998年 5月 10日	志賀町五里峠	声	松井正人
1998年 5月 16日	志賀町上棚眉丈山	声	松井正人
1998年 5月 10日	志賀町能登ゴルフ	声	松井正人
1998年 5月 16日	羽咋市朱鷺の台ゴルフ	声	松井正人
1998年 5月 2日	志雄町散田	声	山岸健一
1998年 5月 14日	宇ノ気町余地	声	松森治彦
1998年 5月 23日	金沢市キゴ山	声	澤田 博
1998年 5月 16日	金沢市医王山大池	声	野田延孝
1998年 5月 1日	金沢市卯辰山	声	河崎晴夫
1998年 5月 16日	金沢市奥新保	声	野田延孝
1991年 6月 3日	金沢市高尾	声	徳本 洋
1998年 5月 16日	金沢市砂子坂	声	野田延孝
1994年 5月 18日	金沢市神谷内	声	松井正人
1998年 5月 23日	金沢市竹又	声	松森治彦
1995年 5月 23日	金沢市釣部	声	松井正人
1995年 5月 18日	金沢市田島	声	松井正人
1998年 5月 20日	金沢市湯涌	声	松井正人
1995年 5月 23日	金沢市柚木	声	松井正人
1995年 5月 23日	金沢市鈴見山	声	松井正人
1998年 5月 9日	金沢市蓮如	声	林 芳広
1995年 5月 27日	鶴来町中島	声	松井正人
1998年 5月 17日	鶴来町道法寺	声	嵯峨井淳郎
1998年 5月 5日	河内村板尾	声	竹谷宏二
1991年 6月 17日	白峰村大杉谷林道入口	声	徳本 洋
1998年 5月 16日	辰口町湯屋	声	嵯峨井淳郎
1998年 5月 2日	小松市鞍掛山	声	松井正人
1998年 4月 29日	小松市下大杉	声	富沢 章
1998年 5月 2日	小松市滝ヶ原	声	松井正人
1998年 5月 2日	小松市那谷	声	松井正人
1998年 5月 2日	小松市菩提	声	松井正人
1997年 5月 11日	小松市嵐	声	松井正人
1998年 5月 2日	加賀市宇谷	声	松井正人
1998年 5月 2日	加賀市刈安山	声	松井正人
1998年 5月 5日	加賀市錦城山	声	富沢 章
1998年 5月 2日	加賀市荒木	声	松井正人
1998年 4月 16日	加賀市作見	声	富沢 章

松井, 1995

参考文献

1991年 5月 26日	加賀市鹿島の森	声	徳本 洋
1995年 5月 25日	加賀市勅使	声	河崎悦子
1998年 5月 2日	加賀市塔尾	声	松井正人
1998年 5月 2日	加賀市日谷	声	松井正人
1998年 5月 15日	加賀市片野海岸	声	竹谷宏二
1998年 5月 2日	加賀市法皇山	声	松井正人
1998年 5月 2日	山中町荒谷	声	松井正人
1998年 5月 2日	山中町四十九院	声	松井正人
1998年 5月 2日	山中町滝	声	松井正人

ハルゼミの記録  
(5倍地域メッシュ図)



《 参考文献 》

- 太田芳美 (1978) セミ科. 石川県の自然環境 第4分冊 : 32.  
 松井正人 (1995) 1994年におけるセミの記録. 翔 (112) : 9-10.  
 松井正人 (1998) セミの記録を集めよう. 翔 (132) : 3-4.

《まつい まさと 〒920-3121 金沢市大場町東871-15》

## シリーズ案内&amp;書評 《 藤岡近縁種図鑑 》

チョウキチホマレ

「シリーズ案内&書評」という生意気なタイトルで、チョウキチホマレが「翔」編集人をやっていた当時、蝶や食草に関する新刊図書の評価をし、例の独断と偏見で本誌に載せていた。今、その頃を振り返ってみると何とも恥ずかしく、ただただ若気の至りであったと反省しきりである。

しかし、今回はちょっと違う。俗にいう藤岡大図鑑（最近部数限定で再発行）や、塚田図鑑は、自称蝶々博士を自認している方々は「座右の書」として大概是持っているはずである。その藤岡大図鑑の続編ともいえる「日本産蝶類及び世界近縁種大図鑑第1巻（アゲハチョウ科セセリチョウ科）」が誕生した。著者はいわずと知れた藤岡知夫大先生。

1978年（昭和53年）秋、チョウキチが仕事の関係で2ヶ月程東京調布市へ研修に行っていた折、2度程藤岡コレクションを見せてもらった。文京区の藤岡邸を訪問し、玄関に入るなりのズラーと並んだ床から天井までぎっしり詰まった標本棚に圧倒され、世の中には、すごい人が居るもんだと驚愕したり、呆れたり。その折、氏より「近々、日本産蝶類近縁種図鑑を執筆予定で、大変な作業であるが期待しててください」とのコメントを耳にしていたが、当時どんな内容の図鑑になるのか想像もできず、曖昧な返事をしていたことを記憶している。

あれから20年、その間の資料収集や氏独特の徹底した地理的変異・個体変異の追求は、ある種のこだわりとでも表現しておこうか。図版を見ただけでも圧倒されてしまう程、巨大でギッシリ詰まっている膨大な標本写真。たぶん何回となく頓挫した上での再浮上、苦節20年の成果であろうと想像に難くない。図版・解説・資料の3分冊構成。お値段も何と76,000円とかなりのもの。

ちなみに、藤岡先生の先祖は加賀藩出身で、かつて北国新聞に掲載されたこともあり、藤岡作太郎（祖父）、藤岡由夫（父）と3代続く学者一族の出。何年前前に先祖に関する遺産遺品の一部を石川県か金沢市に寄贈のため来沢した折、筆者宅にも電話をいただいた覚えがある。その寄贈された品々は現在、金沢市観光会館裏手の「ふるさと偉人館」に収蔵されていると聞く。

とにかく、この新大図鑑はTVコマーシャルではないが「一見の価値がある～」で締めくくりたい。

られ、飽きることが無かった。最近では自宅から近いこともあつて倉ヶ岳に通っている嵯峨井氏だったが、こっちでも大乱舞ポイントを発見。

宝立山へ通いつめる松井氏 珠洲の宝立山、最近基幹農道が頂上直下を貫き行き易くなった。金沢から二時間かからず、にわかには熱い視線が注がれている。能登で最も古いブナ林があり、エゾやミズイロが確認されているが、別のゼフも採れているようだ。

石川昆虫館はまさに沖縄気分 昆虫館の温室では沖縄気分が満喫できる。フワフワ舞い飛ぶ蝶達は昆虫館の常連だが、ヤエヤマクマヤエヤマニイニイが鳴き、梢にはマイナーなハムシやカミキリが付いている。専門家もうならせるににくい趣向です。

自宅から二十分でキリシマミドリ 梅雨のさなか、明日は大雨と思いきや、目覚めるとピカ

ピカのお天気。しかし時計はかなりの時間を指している。「今からでは何処にも行けない」と思う時が間々ある。こんな時、身近に勝海氏の様な場所でもあれば良いのだが。

いぜん季節の早さは衰えず 七月初旬の白山地方、なんとクモマやベニヒカゲが飛んでいる。ゼフやオオムラサキはとつくにポロポロで、ゴマがそろそろ飛び出しそう。

よいこの大凶鑑は高くない 最近フィールド活動が目立って鈍ってきた澤田氏、予約したハナムグリ大凶鑑が手元に届き、きれいきれいとご満悦。二万七千円はけつして高くないと褒めちぎっている。

片道十二時間で獲物はサツパリ 江崎、井村の行動派、金沢から高速道路を乗り継いで片道十二時間、大分の大船山へ行つて来た。ところが獲物はサツパリで、ムナコブとキユウシユウヌバタマが一頭づつ。

釈迦林道でライトトラップ 富沢氏、忙しさの間を縫って平日にライトトラップ。気温が上がらず、お目当ての虫はあまり来なかつたが、県内初と思われる一種を採集。

奥能登鉢伏山でマーキング 奥能登へ向かつた松井氏、輪島の鉢伏山ポイントに立つと、ヨツバヒヨドリに新鮮なアサギマダラが鈴なり。外浦から吹き寄せる風も心地よく二分に一頭のペースでマーキングに汗を流した。

ゴマシジミの発生も早かつた 細沼氏、七月一八日にゴマを狙つたが、先客に採られた跡。一週間前から狙っていたが天候に恵まれず、当日は現着がちよいと遅れた。

例会の記録 六月四日(木)城南管工二階にて八時から開催。クリが咲き乱れ、ゼフが各地で発生、季節が二週間から

二十日早い等の話がメイン。その他の話題は、沖縄も季節が早かつた、終齢のアサマダ、蝶は飽きたので甲虫を採りたい、アオタマ採るぞ、サビナガボソはシブい虫、アオマダラは何処にでもいる、クロマダラが羽化しない、等々。参加は、松井、中西、井村、久慈、吉村、山岸の六人。

### 例会の記録

七月二日(木)城南管工二階にて八時から開催。

昆虫目録以後、ハムシ、タマバチ、キクイムシと県内初記録が目白押しとなり、初記録と目録効果についての話がメインとなる。

その他の話題は、ヤクネキだ、加賀市のムネアカセンチュ、ニューかと思つたタカチホヒラタ、白山ツヤハダは全滅、九州大船十五時間コース、等々。

参加は、生田、久慈、江崎、富沢、西原、松井、中西、井村、細沼、竹谷(TEL参加)の十人。

【表紙デザイン…小幡英典】



# 会員の動き・しゃべの動き

季節の早さは衰えず  
ギフチョウ、ハルゼミ、ウスバシロと発生が早かった四月。五月に入っても衰えずエゾハル、ミスジ、アカシジミと季節は依然二十日程早い。

真つ黒なイチモンジチョウ  
ミヤマカラスで有名な河内村板尾、発生が早くなったミスジチョウもセットで採集でき、今年はなかなかにぎやからしい。採集人口が増えると、変わったものが採れるように、真つ黒なイチモンジチョウが採れている。

カメラオヤジはクモツキ狙い  
県外ものにはとんと興味が無い竹谷氏、クモマツマキにあこがれる松田氏に誘われ、富山県は早月川へ。シャッターチャンスはあったのか、

はたまたものにしたのか、情報は全然流れて来ない。

六月にビカビカゼフが大乱舞  
六月早々フアボ、クリソが出現し、中頃には各地で大乱舞。気温は中頃になってやや低い状態となり、早い発生と重なって、燐粉の状態が非常に多いビカビカの個体が大量にネットされた。

昆虫目録打ち上げパーティー  
六月十二日、県の人も招待し、金沢市内某所にて「石川県の昆虫」完成パーティー。

電話番号が変わりました  
うっかり屋の高田君、携帯をトイレに落として手が出せず。痛い出費となったが、感度の良い新品に変わった。  
☎(〇五〇)六三三―四五四五

元気の元は好奇心  
徳本氏、関西のバツタ屋と福井でバツタ類の調査。ヒシバツタ、コオロギ、カマキリなど、バツタ屋に手ほどきを受ける。いつまで経っても好奇心は旺盛です。

蝶研フィールドの小路氏死去  
三月七日の大昆三十周年記念行事には元気な姿があった。それから三ヶ月半、訃報が入った。一日も早い復帰とフィールドの復刊を願っていたのに、残念でならない。

真川林道は快適そのもの  
江崎、井村の行動派神出鬼没組、富山は立山温泉付近で昆虫調査。真川林道は全線舗装で快適だったが、許可証は有っても道路使用料千七百円は必要だった。

倉ヶ岳 嵯峨井ポイント  
嵯峨井ポイントと言えば医王山乱舞ポイント。フジ、アイン、メスアカの大乱舞が見

## 翔

NO. 133

1998年8月1日発行

百万石蝶談会

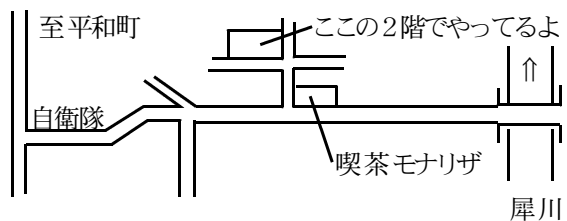
金沢市大場町東871-15 松井方

☎920-3121 ☎076-258-2727

郵便振替 00750-8-562

印刷 小西紙店印刷所

例会は偶数月・5月・7月の第1木曜日8時から  
TEL 参加もOKです (076-244-3318)



## 目 次 (133号)

笹川忠志：金沢市倉ヶ岳ゼフィルス情報	1
高田兼太：金沢市キゴ山におけるウラナミアカシジミの採集例	2
嵯峨井淳郎：金沢市倉ヶ岳のツマグロヒョウモン追加記録	2
松井正人：石川県のハルゼミ	3
チョウキチホマレ：シリーズ案内&書評《藤岡近縁種図鑑》	6
編 集 部：会員の動き・しゃばの動き	8